

就職氷河期世代就職応援事業【北海道苫小牧市】

交付金対象事業費 8,500千円（新規）

○コロナ禍において厳しい雇用状況にある「就職氷河期世代」の不安定就労者を対象に、キャリアコンサルティングや職場見学・体験などにより、就業支援を行う。また希望者には、資格習得等を支援し、地元の人手不足産業（建設業など）への就業につなげる。

事業概要

①から④の支援を一体的に実施し、切れ目のない就労支援を目指す

① キャリアコンサルティング（必須）



キャリアコンサルタントによる就業相談を通じて、自身の適性や能力、キャリアプランを明確にし、面接、履歴書作成等の就職活動対策を実施。

② 資格等の取得支援（希望者）※給付金支給、受講料無料（検定料を除く）



フォークリフト、小型移動式クレーン、大型特殊免許などの資格取得や特別講習等の受講を支援する。

③ 職場見学・体験（希望者）※給付金支給、インターンシップ保険有

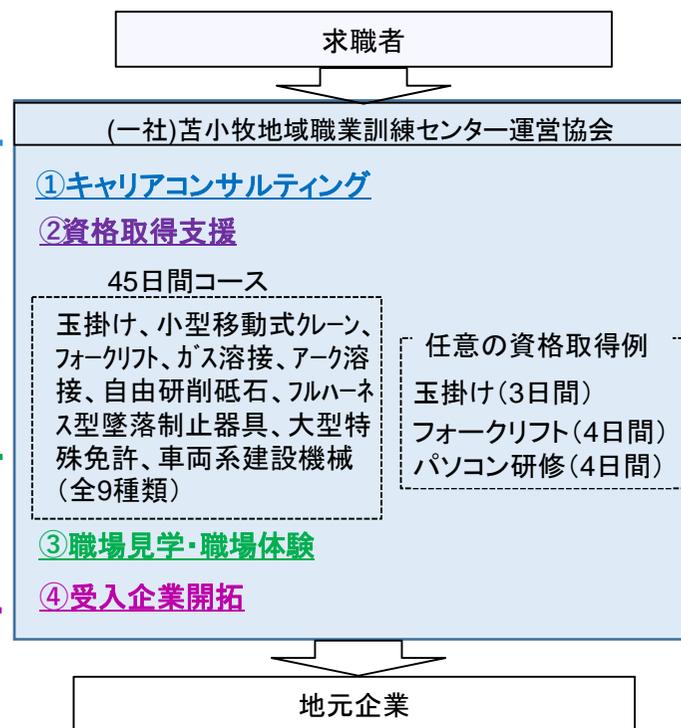


雇用のミスマッチを防ぐため、求職者の意向を尊重しつつ、職場を直接見学・体験する機会を提供し、求職者と企業のマッチングを支援。

④ 受入れ企業の開拓



就職氷河期世代の受入れ・雇入れをためらう企業に対し、国の助成金の紹介やアドバイス等を行い、職場見学・体験の受入協力や求人を開拓する。



重要業績評価指標 (KPI)	事業開始前 (現時点)	令和3年度増加分 (2年目)	令和4年度増加分 (3年目)	計画期間中の 増加分の累計
就職支援数（人）	0	20	20	40
就職者数（人）	0	10	10	20
取得した資格を有効活用できる人手不足産業 (建設業など)への就職者数（人）	0	5	5	10
				15

1. 就労支援の強化 ②企業ニーズに応じた人材育成

介護職員初任者研修費用における受講者負担分の支援【三重県、岡山県美作市】

○介護現場での就労を希望する就職氷河期世代に対し、受講者の経済的負担を軽減した資格取得研修を実施。

介護職員初任者研修（就職氷河期世代）事業【三重県】

事業概要

交付金対象事業費 12,188千円（新規）

■介護職員初任者研修を開講【社会福祉法人三重県社会福祉協議会が実施】

就職氷河期世代を対象とする、受講料無料、スクーリングなしの全てを通信で修了可能な介護職員初任者研修を開講し、介護職場への就労を支援。

重要業績評価指標 (KPI)	事業開始前 (現時点)	令和3年度増加分 (1年目)	令和4年度増加分 (2年目)	計画期間中の 増加分の累計
研修受講修了者の介護事業所就職者数（人）	0	40	40	80

就職氷河期世代スキルアップチャレンジ支援事業【岡山県美作市】

事業概要

交付金対象事業費 1,800千円（新規）

■介護職員初任者研修を開講【専門学校が実施】

就職氷河期世代を対象に、受講料の自己負担分を軽減した介護職員初任者研修を開講。加えて、ひとり親世帯で児童扶養手当を受給している者の多くが就職氷河期世代であることから、市が自己負担分を支援し、既存事業として実施するひとり親世帯支援（家賃補助）との連携を図ることで、さらに手厚い支援を実施。

重要業績評価指標 (KPI)	事業開始前 (現時点)	令和3年度増加分 (1年目)	令和4年度増加分 (2年目)	計画期間中の 増加分の累計
介護員養成研修修了者（人）	0	20	20	40
介護員養成研修を修了して就労した者 (非正規を含む)	0	5	10	15

群馬県就職氷河期世代就職等支援事業【群馬県】

交付金対象事業費 20,172千円（前年度 29,446千円）

○求職者や企業に対する支援のノウハウや、企業とのつながりを有する「ジョブカフェぐんま」を活用し、求職者向け支援、企業向け支援、マッチング支援の3本柱の取組により就職氷河期世代の就労等を支援

事業概要

※ **コロナ禍の影響等を踏まえ、以下の取組を重点的に実施する事業に見直し（見直し箇所を赤字）。**

① 就職氷河期世代向け支援

・ 就職氷河期世代支援専門相談窓口の設置

ジョブカフェぐんまに専門相談窓口を設置し、求職者のニーズに応じた支援を実施
（オンラインや電話による相談を強化）。

・ 就職支援セミナーの開催

就職氷河期世代を対象に、ビジネスマナー、面接対策など就職活動への不安解消に役立つセミナーを開催。

・ eスポーツを通じた就労支援

eスポーツの魅力や関連企業を紹介するセミナーの開催、eスポーツを通じた企業等との交流・運営体験に加え、**親和性が高いサイバーセキュリティ研修の実施。**

② マッチング支援

・ 合同企業就職面接会の開催

就職氷河期世代に特化した面接会を開催し、企業と求職者とのマッチングを実施。

・ インターンシップの実施

就業経験に乏しい求職者と、受け入れる企業の双方の不安解消、ミスマッチ防止のため、職場実習を実施。

※実施を見送った、企業向け支援（企業向けセミナーの開催等）も今後の情勢を見ながら実施を検討していく。



重要業績評価指標 (KPI)	事業開始前 (現時点)	令和2年度増加分 (1年目)	令和3年度増加分 (2年目)	令和4年度増加分 (3年目)	計画期間中の 増加分の累計
本事業による就職者数 (非正規を含む) (人)	不明	180	180	180	540
eスポーツセミナーや企業との 交流会等への参加人数 (人)	0	50	50	50	150

就職氷河期世代活躍支援事業【富山県】

交付金対象事業費 10,000千円（前年度 10,000千円）

○就職氷河期世代が正規雇用で働くための就業意欲向上を図るとともに、県内企業における就職氷河期世代の採用に対する意識改革を図る。

事業概要

○令和2年に実施した事業

- ・ **就職氷河期世代応援PR**
就職氷河期世代の採用・育成に積極的な企業の紹介や採用事例の紹介を新聞広告を活用してPR
- ・ **スカウト型面接会の開催**
スカウト型面接会(合同企業面接会)を開催し、直接のマッチングを通じて、採用につなげていく

課題を踏まえた
見直し

令和2年に実施した事業から 見えた課題

- ・ コロナ禍に伴い企業の採用意欲が低下
- ・ 就職氷河期世代の採用に理解のある企業が少ないことから、積極採用企業の掘り起こしが必要

○令和3年に実施する事業

- ・ **就職氷河期世代応援PR【拡充】**
就職氷河期世代に接触頻度が高い求人情報誌の活用等、広告媒体を工夫
- ・ **スカウト型面接会の開催**
- ・ **企業向けセミナーの開催【新規】**
就職氷河期世代の採用を検討している企業を対象にセミナーを実施
- ・ **就職定着支援【新規】**
正社員就職後の離職を防止し、定着を促進するため、企業及び就職者の双方にキャリアコンサルタント等による個別相談対応を実施



重要業績評価指標 (KPI)	事業開始前 (現時点)	令和2年度増加分 (1年目)	令和3年度増加分 (2年目)	令和4年度増加分 (3年目)	計画期間中の 増加分の累計
支援対象者(求職者)の登録人数 (人)	0	500	250	250	1000
スカウト型面接会におけるマッチングにより正規雇用となった人数 (人)	0	20	20	30	70
支援対象(求職者)登録者のうち、スカウト型面接会以外で正規雇用となった人数(人)	0	100	100	150	350

就職氷河期世代就職支援事業【愛知県】

交付金対象事業費 58,750千円（前年度 28,874千円）

○短期の講座・職場実習等を実施したがコロナ禍による企業の求人意欲の低下や参加者の能力・適性職種と希望職種の間でのズレ等により、就職に結びつかないケースが見られたため、民間事業者のノウハウを活用して、社会人基礎力の向上のための研修、キャリアコンサルティングに基づくマッチング、紹介予定派遣制度による県内企業での職場実習までを切れ目なく支援し、正規雇用化を促進する。

事業概要

- ① **キャリアコンサルティング【新規】**
キャリアコンサルタントが希望職種、職業適性及び能力等の把握・分析を行う。
- ② **事前研修（就職スタートアップ研修）【拡充】**
ビジネスマナー、コミュニケーション能力などの社会人基礎力の向上のため、事前研修（集合研修）を実施。
- ③ **職場実習先の開拓及びマッチング【新規】**
キャリアコンサルティングの結果を受けて、参加者の希望や適性に沿った職場実習先を開拓し、参加者と職場実習先とのマッチングを行う。
- ④ **職場実習【拡充】**
受託事業者と参加者が雇用契約を締結したうえで、紹介予定派遣制度により職場実習先へ参加者を派遣し、2か月程度（最長3か月）の職場実習を行う。受託事業者は、雇用契約に基づき派遣期間中の給与を参加者へ支払う。

【事業スキーム】



重要業績評価指標 (KPI)	事業開始前 (現時点)	令和2年度増加分 (1年目)	令和3年度増加分 (2年目)	令和4年度増加分 (3年目)	計画期間中の増加分の累計
職場実習参加者の正規雇用決定数 (人)	0	10	25	25	60
					20

1. 就労支援の強化 ①既存支援の充実

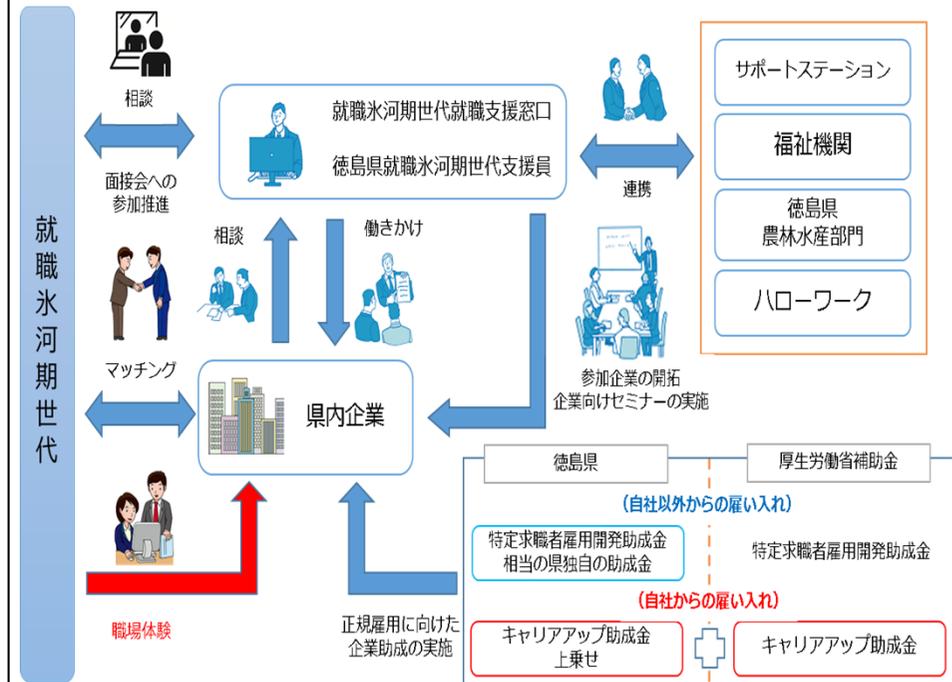
新型コロナウイルス就職氷河期世代安定雇用促進支援事業【徳島県】

交付金対象事業費 30,000千円（前年度 15,000千円）

○就職支援窓口に加え就職氷河期世代支援員を配置するほか、新型コロナ対策としてオンラインによる企業向けセミナーや面接会を実施。正規雇用を促進するため新たに職場体験を実施するとともに、正規雇用での定着を図る企業には県独自助成、正規雇用に転換させた企業にはキャリアアップ助成金の上乗せ助成を行う。

事業概要

- ① **就職氷河期世代支援員の配置**
就職支援窓口に加え就職氷河期世代支援員を配置し、求職者や事業所からの相談に応じる。求職者の発掘、企業への働きかけ等も実施。
- ② **企業向けセミナーの実施【オンラインで開催】**
支援員が参加企業を開拓し、web会議システムを活用した企業向けセミナーを実施。
- ③ **面接会の実施【オンラインで開催】**
web会議システムを活用し、企業と求職者のマッチングを行う。
- ④ **職場体験の実施【新規】**
協力企業において、職場体験を実施し、求職者と企業とのマッチングの円滑化を図り、正社員雇用を促進。
- ⑤ **正規雇用に向けた企業助成(自社以外からの雇い入れ)の実施【見直し】**
特定求職者雇用開発助成金の趣旨に従い、正規での雇用・定着を図る企業に対し、県独自の助成金を支給(25万円、30万円/人)。
- ⑥ **正規雇用に向けた企業助成(自社からの雇い入れ)の実施**
企業内の非正規雇用労働者を正規雇用労働者に転換させた企業に対し、国のキャリアアップ助成金を受給後、その上乗せ分として最大28.5万円/人を支給。



重要業績評価指標 (KPI)	事業開始前 (現時点)	令和2年度増加分 (1年目)	令和3年度増加分 (2年目)	令和4年度増加分 (3年目)	計画期間中の増加分の累計
① 事業者向けセミナー参加企業数 (社)	0	10	10	10	30
② 相談、面接会、職場体験の実施者の正規雇用数 (人)	0	—	5	5	10
③ 県による特開金相当助成 (自社以外からの雇い入れ) 実施件数 (正規雇用数) (件 (人))	0	15	15	15	45
④ 県によるキャリアアップ上乗せ助成 (自社からの雇い入れ) 実施件数 (正規雇用数) (件 (人))	0	20	120	120	260

就職個別相談「就職氷河期世代コース」事業【千葉県流山市】

交付金対象事業費 4,173千円（新規）

○氷河期世代への就労支援をしてきたが、メンタル面や就職スキルにおいて多くの課題があり、適切な支援を行うのに難しさがあり時間を要していることから、総合的な就労支援を強化し、正規雇用に関わり付け氷河期世代の生活の安定に資する。

事業概要

専門キャリアカウンセラー（心理カウンセラー有資格者）1名を流山地域職業相談室（ふるさとハローワーク）に配置し、正規雇用を目指す就職氷河期世代（概ね35歳～54歳）に対して以下の支援を実施（就職までの伴走型支援）。

- ① 個別に相談対応（職務経歴書等の書き方や模擬面接等）
- ② 職業適正検査
- ③ パソコンスキルアップ講座
- ④ メンタルサポート
- ⑤ 就職後のフォローアップ



重要業績評価指標 (KPI)	事業開始前 (現時点)	令和3年度増加分 (1年目)	令和4年度増加分 (2年目)	計画期間中の 増加分の累計
対象の就職率 (%) (就職者÷相談者数×100)	0	30	30	30
対象の正規雇用率 (%) (正規雇用者÷就職者×100)	0	30	30	30

地域課題解決型就職氷河期世代就労支援事業【大阪府泉佐野市】

交付金対象事業費 29,952千円（新規）

○就労に何等かの困難を抱え、伴走型の支援を必要とする就職氷河期世代の方を対象に、支援区分に応じて段階的（対人スキルの取得から請負型就労体験まで）な支援を実施する。

事業概要

① 段階に応じた支援

「稼ぎながら学び次を準備する（※）」を合言葉に、各対象者の支援区分を見極め、原則3人で1ユニットを構成し、段階に応じた支援を伴走型で実施する。（1ユニット毎に支援者を配置し、手厚いフォローを行う。）
また、就労体験や請負先は、農業、地場産業及び介護サービス分野等といった、地域においてニーズが増加している分野を中心として想定している。

（※）請負先企業等に負担により、就労体験参加者への手当を支給する。

○段階に応じた支援内容（例）

- ・ 日常生活管理・対人スキルの取得に向けた研修
- ・ ビジネスマナー・基礎スキル（PC等）の取得に向けた研修
- ・ 就労体験



② 相談支援、支援対象者・就労体験先等の発掘

相談支援員を配置し、支援対象者からの相談を幅広く受け付け支援する。
また、事業公報・PR・HPに注力することで、支援が必要な就職氷河期世代の方を発掘すると同時に、企業開拓員を配置することで、就労体験や請負先の企業についての発掘を行う。

重要業績評価指標 (KPI)	事業開始前 (現時点)	令和3年度増加分 (1年目)	令和4年度増加分 (2年目)	計画期間中の 増加分の累計
事業参加者数（人）	0	50	80	130
本事業による就職決定者数 (非正規を含む)（人）	0	10	16	26

就職氷河期世代支援事業【福岡県久留米市】

交付金対象事業費 1,000千円（新規）

○能力向上講座の受講や企業での職場体験にかかる交通費等の経済的負担を軽減することで、就職氷河期世代の方々の講座受講や就業体験への参加を促し、就職へのステップアップにつなげる。

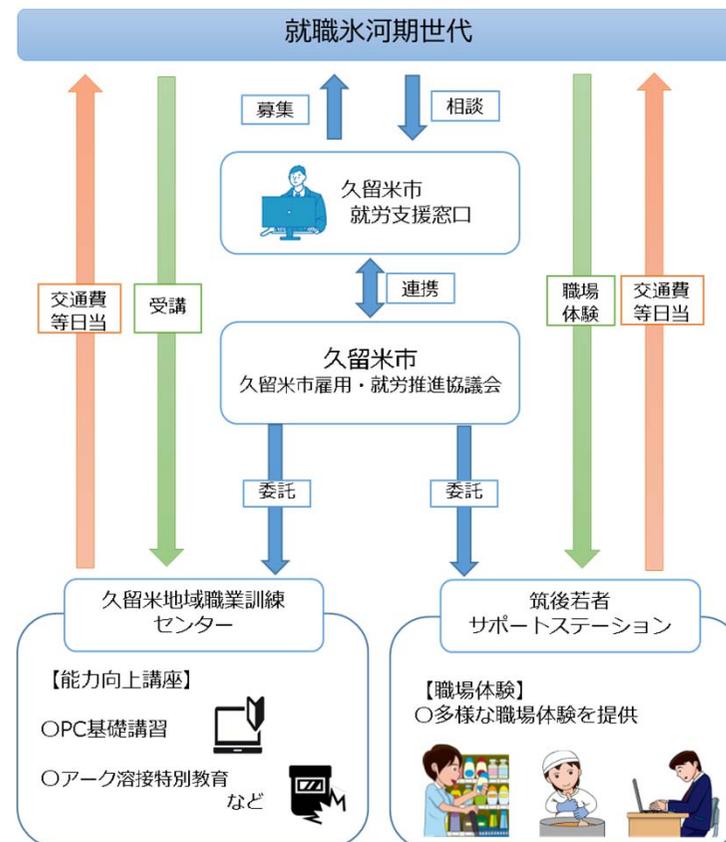
事業概要

① 能力向上支援【久留米地域職業訓練センターで実施】

- 久留米市が認める短期間の能力向上講座を受講する就労を目指す就職氷河期世代の受講料を久留米市が負担。
 - PC基礎講習（5日間程度）
 - アーク溶接特別教育（3日間程度） など
- 受講地への移動のための交通費を含めた日当を支払う。（1日2,000円～3,000円）

② 職場体験支援【筑後若者サポートステーションで実施】

- 就職氷河期世代の方の企業での多様な就業体験にかかる交通費を含めた日当を支払う（1日2,000円～3,000円）。



重要業績評価指標 (KPI)	事業開始前 (現時点)	令和3年度増加分 (1年目)	令和4年度増加分 (2年目)	計画期間中の 増加分の累計
能力向上講座受講者のうち就労者数、または進路決定者数（人）	0	5	5	10
職場体験参加者のうち就労者数、または進路決定者数（人）	0	10	10	20